提案番号

応募書類のチェック表

■提案書類のチェック

様式	タイトル	主なチェック項目	確認
様式01	提案申請書	提案者の捺印をしているか	
		提案者は本補助金の交付を受けて事業を行う建築主または施工業者であるか	
		事務代行を行う場合、提案者連絡先が事務代行者となっているか	
様式02−1	グループ提案における構成者リ スト	(グループ提案の場合)全ての構成者が記入されているか	
様式02-2	グループ提案における構成者	(グループ提案の場合)全ての構成者の捺印をしているか	
様式03	補助事業の実施体制	リフォーム工事の過去の概算実績が記載されているか	
		提案者以外の作業協力者がいる場合、記載しているか	
様式04−1	事業計画及び補助申請額	補助申請額を200万円または100万円から選択しているか	
		補助申請額を200万円とした場合、その妥当性の根拠を示しているか (様式06-4を記入しているか)	
		補助申請額が、1住戸あたり附帯事務費を含め上限額以内となっているか	
		その他性能向上リフォーム工事費が特定性能向上リフォーム工事費以下と なっているか	
		補助申請総額が上下限を超えていないか(下限:10万円、上限:単独提案の 場合5,000万円、グループ提案の場合1億円)	
		各費用は千円未満切り捨てとして記載しているか	
様式04-2	補助申請額の確認	補助申請総額が上限を超えていないか(単独提案の場合5,000万円、グルー プ提案の場合1億円) ※平成27年度5月中を目処に公募予定の評価基準型と合算して適用。	
様式05	事務代行者の承認届	発注者、事務代行者の押印があるか	
様式06-1	提案型長期優良住宅化リフォー ム工事の提案内容(提案項目・ 提案概要)	提案内容を記載しているか	•
様式06-2	提案型長期優良住宅化リフォー ム工事の提案内容(提案の詳 細内容)	提案の詳細について、提案の類型ごとに2枚以内で説明しているか 提案番号、住宅種別・Noを記入しているか	
様式06−3	性能項目別の措置の概要	提案する性能項目について、リフォームによる住宅性能の評価、および性能 向上措置の概要・基準相当と判断する根拠を記載しているか	
様式06−4	補助申請額の妥当性確認	補助上限額を200万円とすることの妥当性に関する説明を記載しているか 提案番号、住宅種別・Noを記入しているか	
	提案書全体について	手書きによる修正を行っていないか(様式02-2,06-2,06-4を除く) 様式のバージョンが統一されているか(様式02-2,06-2,06-4を除く)	

	法人·団体名	氏名(自署)※
記入者	□□□株式会社	ΔΔ 00

^{※)}氏名は自署で記入して下さい。

提案型書式 提案番号 07YYYY 申請日(記入日) 平成27年 月 XX日 27 0 Υ Υ 提案番号 国士交通大臣 太田昭宏 殿 平成27年度 長期優良住宅化リフォーム推進事業提案申請書(提案型) 以下の内容により、長期優良住宅化リフォーム推進事業の提案を申請します。 Υ 応募番号 Υ 7 事業名 □ 単独提案 提案者(選択) 施工業者 提案者種別 グループ名 (選択) グループ提案 代表提案者の種 法人•団体等 別(選択) フリカナ・・・・・・シカクカブシキカブシャ 法人·団 体等の名 □□□株式会社 称 = XXX - 1234法人·団体 団体等 等の住所 ●●県□□市△△区▽▽町 ○丁目○番地○ 役職名 提案者※1 の 代表取締役社長 (グループ提 案の場合は 合 代表者名 フリガナ サンカク マル 会社法人等番号※2 代表提案者) $\Delta\Delta$ OO XXXXXXXXX1234 フリカ゛ナ 氏名 個 の 印 場 住所 合 提案者連絡先(グループ提案の場合は代表提案者に属し、日中連絡を取れる方) □ 事務代行を行う 法人・団体等の名称 □□□株式会社 フリカ゛ナ 部署名 ●●支店営業部 氏名 役職名 営業第○課課長 **〒** XXX − 1234 メールアドレス xxx.xxxxx@yyyyyy.jp ▶●県□□市△△区 住所 電話 XXXX123456 (内線) XXXX ▽▽町 ○丁目○番地○

- ※1) 代表提案者は、事業登録時に選択した者について、法人・団体等の場合は法人名又は団体名と 代表者名を、個人の場合は、氏名を記入して下さい。
- ※2) 会社法人等番号には登記簿に記載されている番号を記入してください。

グループ提案における構成者リスト

(グループ	提案のみ提出	出)							枚	/	1	枚
グループ名												
グループの	構成者 ^{※1}											
構成者No 1 ^{**2}	法人·団体等	フリカ・ナ				コロカブシキ	カイシャ					
- 代表 提案者	の名称※3					株式会社						
	法人·団体等	フリカ・ナ			カフ	゙シキカ ゙イシャマル	リフォーム					
	の名称 ^{※3}		00.45		株式会社() () リフォーム	4					
	法人·団体等	₹ YYY	- 2345									
	の住所	住所	□□県●●i	#₽₽₽□	」町 ▽丁目・	▽番地▽						
2	電話番号			(YY5555		会社法人等 番号 ^{※4}		XXXX	XXXX2222	2		
	/\ \phi \ \phi \ \phi		役	職名		T 2	フリカ・ナ	マルシカク				
	代表者名		代表取	締役社長		氏名		00				
	1-11-4-5		部署・	•役職名			フリカ゛ナ	サンカクサンカク				
	担当者名		△△部■	■■課 課長		氏名		Δ	△ ▲ △			
	法人・団体等 の名称 ^{※3}	フリカ・ナ				I						
		Ŧ	_									
	法人・団体等 の住所	住所										
3	電話番号					会社法人等 番号 ^{※4}						
			役	職名			フリカ゛ナ					
	代表者					氏名						
	担当者名		部署·	•役職名		氏名	フリカ・ナ					
	注 L 回 / / 体	フリカ・ナ										
	法人・団体等 の名称 ^{※3}											
	注 L 回 / / 体	₹										
		住所										
4	電話番号					会社法人等 番号 ^{※4}					_	
	代表者		役	職名		氏名	フリカ・ナ					
	10.11.00		部署:	·役職名			フリカ゛ナ					
	田业老夕					丘夕						

会社法人等 番号^{※4}

氏名

氏名

フリカ゛ナ

※1)グループの構成者はリフォーム工事の施工者に限るものとします。

Ŧ

住所

法人・団体等 の名称^{※3}

法人・団体等 の住所

電話番号

代表者

担当者名

5

- ※2)構成者No.1には代表提案者の情報(法人・団体等の名称)を記入してください。
- ※3)法人・団体等の名称の記入は、法人の場合は登記簿の記載通りとし、英数字を含めて全角で記入してください。

役職名

部署·役職名

- ※4)会社法人等番号には登記簿に記載されている番号を記入してください。
- ※5)構成者No2以降の欄に代表提案者を再記入しないでください。また同じ構成者を異なる構成者Noに再記入しないでください。 (誤記入された場合、データを消去して空欄としてください。)

グループ提案における構成者^{※1}

(グループ提案のみ提出)

	ブループ名 ロロロロ											
構成者No	法人·団体等	フリカ・ナ	カブシキカブイシャマル	リフォーム								
	の名称 ^{※2}	株式	株式会社〇〇リフォーム									
	7 L D L M	〒 YYY — 2345										
	法人・団体等 の住所	住所 □□県●●市△△区	(II)									
2	電話番号	XXXXYY5555	会社法人等 番号 ^{※3}	XXXXXXXX2222								
		役職名		フリカ゛ナ マルシカク								
	代表者名	代表取締役社長	氏名	00 🗆								
		部署•役職名		フリカ゛ナ サンカクサンカケ	7							
	担当者名	△△部 ■■課 課長	氏名	$\triangle \triangle \blacktriangle \blacktriangle$								

- ※1)グループの構成者はリフォーム工事の施工者に限るものとします。
- ※2)法人・団体等の名称の記入は、法人の場合は登記簿の記載通りとし、英数字を含めて全角で記入してください。
- ※3)会社法人等番号には登記簿に記載されている番号を記入してください。
- (注)構成者No.欄には様式02-1と同じ番号を記入し、各構成者の名称、代表者名等を記入の上、押印してください。

※赤字は記入例です。 様式03

提案型書式 提案番号 07YYYY

補助事業の実施体制

1. リフォーム工事の概算実績

・提案者の直近3年(年、年度、会計年度いずれも可)の総工事費、及びリフォーム工事の概算実績(件数・総工事 費)を記入してください。

・グループ提案の場合、グループ構成者の合計値を記載してください。

	平成24年	度	平成25年	度	平成26年	度	3年間合計		
戸建住宅・共同住宅専用部のリ フォームエ事戸数	130	戸	120	戸	170	戸	420	戸	
共同住宅等共用部分のリフォー ム工事件数	3	棟	5	棟	8	棟	16	棟	
リフォーム工事の総工事費	225,000	千円	270,000	千円	343,000	千円	838,000	千円	
リフォームエ事以外を含む総工事 費	450,000	千円	540,000	千円	343,686	千円	1,333,686	千円	
代表提案者の資本金			225,000			千円		_	

- (注1)消費税等は除いた額を記載してください。
- (注2)千円未満は、切り捨てて入力してください(千円未満を入力された場合、切り捨て処理して保存されます)。
- (注3)発注者提案の場合、記入は不要です。 (注4)平成26年度の概算実績を記載することが難しい場合は、平成23~25年度の概算実績を記載してください。

2. 補助事業の実施体制

市业力

・提案者以外の作業協力者の有無を下記にチェックしてください。

作業協力者の有無	-		
1作耒協刀石の有無	一 相り	1 ##1.	
	— D /	□ 	

- ・提案者以外の作業協力者が有りの場合は下記を記載してください。 (作業協力者がいない場合、未定の場合は記載不要です)
- ・長期優良住宅化リフォーム工事における役割がわかるよう、設計者、施工者等別に明記してください。

	争未石		••••	
		法人名	代表者	連絡先(電話番号)
	設計者	株式会社■■ハウス設計事務所		000XXXXXXX
	施工者	〇〇工務店株式会社	00 🗆	000XXXXXXX
	リース事業者			
	建材メーカー	△△建材株式会社		000XXXXXXXX
	機器メーカー			
作業 協力者	商社			
	その他			

提案型書式 提案番号 07YYYY

事業計画及び補助金申請額(1)/戸建住宅

■補助額の算定

	施工対象	リフォーム		(2)その(ムエ事費		レリンオー	履歴作成	、維持保全	リフォーム 計画作成、 こ係る費用	小計	附帯事務		補助申請額
	正广奴	特定性能向 上工事に係 る事業費	補助額算 定用小計 (a)	その他性能 向上工事に 係る事業費	事業費の 1/3	補助額算定 用小計(b)	インスペク ション等 [※] に 係る費用	リフォーム瑕 疵保険に係 る費用	補助額算定用 小計(c)		費	額	
NO.	(戸)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	А	В	C=B× 1/3	D	E=D × 1/3	F:「C」、「E」 のいずれか低 い値	G	Н	I=(G+H) × 1/3	J=C+F+I	K:「J× 2.2%」以内の 値	または2000	L:「J+K」と「A× M」のいずれか低い 値
戸提 - 1	1	3,800	1,266	300	100	100	50	100	50	1,416	15	2,000	1,431
戸提 - 2													
戸提 - 3													
戸提 - 4													
戸提 - 5													
戸提 - 6													
計	A'	B'	C'	D'	E'	F'	G'	H'	I'	J'	K'	M'	Ľ'
āl	1	3,800	1,266	300	100	100	50	100	50	1,416	15	2,000	1,431

※) インスペクション等に係る費用には、インスペクションの他にリフォーム履歴作成、維持保全計画作成に係る費用を含みます。

- (注1)消費税等は除いた額を記入してください。
- (注2)千円未満は、切り捨て処理としてください。
- (注3)(2)の金額は(1)の金額を超えることはできません。
- (注4)様式03-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて該当する欄に全額を記入してください。
- (注5)評価基準によらず提案により実施する特定性能向上リフォーム工事に係る事業費は、(1)に含 付されていないと、採択されないことがあります。 めてください。

補助限度額を200万円とした場合、別途様式を 用いてその妥当性を説明してください。

補助限度額を200万円とした場合、この様式が添

様式06-4の ダウンロード 提案型書式 提案番号 07YYYY

事業計画及び補助金申請額(1)/共同住宅等専用部分

■補助額の算定

	施工対象			(2)そのfl ム工事費		Ŀリフォー	履歴作成	、維持保全	リフォーム 計画作成、 C係る費用	小計	附帯事務		補助申請額
	住 戸数	特定性能向 上工事に係 る事業費	補助額算 定用小計 (a)	その他性能 向上工事に 係る事業費	事業費の 1/3	補助額算定 用小計(b)	インスペク ション等 [※] に 係る費用	リフォーム瑕 疵保険に係 る費用	補助額算定用 小計(c)		費	額	
NO.	(戸)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	А	В	C=B× 1/3	D	D E=D× f:「C」、「E」 のいずれか低 い値 G H I=(G+H)×1/3 J=C+F+I		J=C+F+I	K:「J× 2.2%」以内の 値		L:「J+K」と「A× M」のいずれか低い 値			
共専提 - 1	1	450	150			0	30		10	160		1,000	160
共専提 - 2													
共専提 - 3													
共専提 - 4													
共専提 - 5													
共専提 - 6													
計	A'	B'	C'	D'	E'	F'	G'	H'	I'	J'	K'	M'	L'
ĒΙ	1	450	150	0	0	0	30	0	10	160	0	1,000	160

※) インスペクション等に係る費用には、インスペクションの他にリフォーム履歴作成、維持保全計画作成に係る費用を含みます。

- (注1)消費税等は除いた額を記入してください。
- (注2)千円未満は、切り捨て処理としてください。
- (注3)(2)の金額は(1)の金額を超えることはできません。
- (注4)様式03-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて該当する欄に全額を記入してください。
- (注5)評価基準によらず提案により実施する特定性能向上リフォーム工事に係る事業費は、(1)に含 付されていないと、採択されないことがあります。 めてください。

補助限度額を200万円とした場合、別途様式を 用いてその妥当性を説明してください。

補助限度額を200万円とした場合、この様式が添

様式06-4の ダウンロード

様式04-1/共同共用

提案型書式 提案番号 07YYYY

事業計画及び補助金申請額(1)/共同住宅等共用部分

■補助額の算定

	施工対象	(1)特定性 リフォー <i>1</i>		(2)その他 ムエ事費		ヒリフォー	履歴作成	、維持保全	リフォーム 計画作成、 こ係る費用	小計	附帯事務	補助限度 額	補助申請額
	任尸奴	特定性能向 上工事に係 る事業費	補助額算 定用小計 (a)	その他性能 向上工事に 係る事業費	事業費の 1/3	補助額算定 用小計(b)	インスペク ション等 [※] に 係る費用	リフォーム瑕 疵保険に係 る費用	補助額算定用 小計(c)		費	te,	
NO.	(戸)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	А	В	C=B× 1/3	D	E=D × 1/3	F:「C」、「E」 のいずれか低 い値	G	н	I=(G+H) × 1/3	J=C+F+I	K:「J× 2.2%」以内の 値	または2000	L:「J+K」と「A× M」のいずれか低い 値
共用提 - 1	25	50,000	16,666	1,500	500	500	100		33	17,199	378	1,000	17,577
共用提 - 2													
共用提 - 3													
共用提 - 4													
共用提 - 5													
共用提 - 6													
計	A'	B'	C'	D'	E'	F'	G'	H'	I'	J'	K'	M'	L'
āΤ	25	50,000	16,666	1,500	500	500	100	0	33	17,199	378	1,000	17,577

- ※) インスペクション等に係る費用には、インスペクションの他にリフォーム履歴作成、維持保全計画作成に係る費用を含みます。
- (注1)消費税等は除いた額を記入してください。
- (注2)千円未満は、切り捨て処理としてください。
- (注3)(2)の金額は(1)の金額を超えることはできません。
- (注4)様式03-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて該当する欄に全額を記入してください。
- (注5)評価基準によらず提案により実施する特定性能向上リフォーム工事に係る事業費は、(1)に含 付されていないと、採択されないことがあります。 めてください。

補助限度額を200万円とした場合、別途様式を 用いてその妥当性を説明してください。

補助限度額を200万円とした場合、この様式が添

様式06-4の ダウンロード ※赤字は記入例です。
様式04-2

提案型書式 提案番号 07YYYY

事業計画及び補助金申請額(2)

(1)事業費の計算

				戸建住宅		共同住宅等専用部分	共同住宅等共用	部分	合計	
	事業費	(1)特定性能向上工事	①=(B')	3,800	千円	450 千日	50,000	千円	54,250	千円
長期優良住宅化リフォーム工事に	事業費	(2)その他性能向上工事	②=(D')	300	千円	0 千1	1,500	千円	1,800	千円
係る総事業費		(3)インスペクション・維持 保全計画作成、及びリ フォーム瑕疵保険	③= (G'+H')	150	千円	30 千1	100	千円	280	千円
事業費合計		4=1+2+3	3)	4,250	千円	480 千日	51,600	千円	56,330	千円

(2)補助申請額の計算

		戸建住宅		共同住宅等専用部分	共同住宅等共用部分	合計
補助額合計	⑤=L'	1,431	千円	160 千円	17,577 千円	19,168 千円
補助上下限額に収まっているかの確認 (収まっている場合はチェック)	下限:⑤≥100千円 一者提案上限:⑤≤50,000千円 グループ提案上限:⑤≤100,000千円			•		

■他の補助金の有無

本事業以外に国や地方公共団体の補助金を申請又は受領する予定の有無をチェックし、有る場合は事業名及び本事業との区分けを明記してください。

- (注1)消費税等は除いた額を記入してください。
- (注2)千円未満は、切り捨て処理としてください。

※赤字は記入例です。 様式05

提案型書式 提案番号 07YYYY

■ 事務代行を行います。 ※事務代行は施工業者による提案の場合、選択できません。

事務代行者の承認届

長期優良住宅化リフォーム推進事業事務局 殿

平成27年度長期優良住宅化リフォーム推進事業にかかる事務代行者を以下の通りとして承認しましたので、届け出ます。

		フリカ・ナ マルマル	
発注者	氏名	●● ○○	印
7077 1	住所	▲▲県□□市○○区●● □丁目□番地□	
		<u>フリガ+ シカクマルセッケイジムショ</u>	
	名称	□□●●設計事務所	
		₹ XXX — XXXX	
事務代行者	住所	○○県▲▲市□□ ○丁目○番地○	印
		役職名 フリカ・ナ <mark>シカクシカク</mark>	
	代表者名	代表取締役社長 ■■ □□	

·····································	提案番号	07YYYY

提案型長期優良住宅化リフォーム工事の提案内容

	TB_ I
_	47E-1
,	J~L .

構造	□木造	■鉄骨造	□RC造	□SRC造	口その他[]
						_

■提案概要

①提案項目(複数選択可能)

主な提案項目※ (いずれか1つ)

									(0.9 4001 2)
ソフト 技術	口生産・流通 全般)	体制(ソフト技術	□維持保全	口生産	体制		流通	口その他	
	□構造躯体等	等の劣化対策	■設計	■施工	□維持	寺保全	□調査	口その他	
	口耐震性		■設計	■施工	□維持	寺保全	□調査	口その他	
	□省エネルキ	デー対策	■設計	■施工	□維持	寺保全	□調査	口その他	
ハード 技術	持管理、バリ	口維持管理・更 新の容易性	■設計	■施工	□維持	寺保全	□調査	口その他	
	アフリー等	□高齢者等対 策	□設計	口施工	□維持	寺保全	□調査	口その他	
		□可変性	□設計	口施工	□維持	寺保全	□調査	口その他	
		口その他	□設計	□施工		寺保全	□調査	口その他	

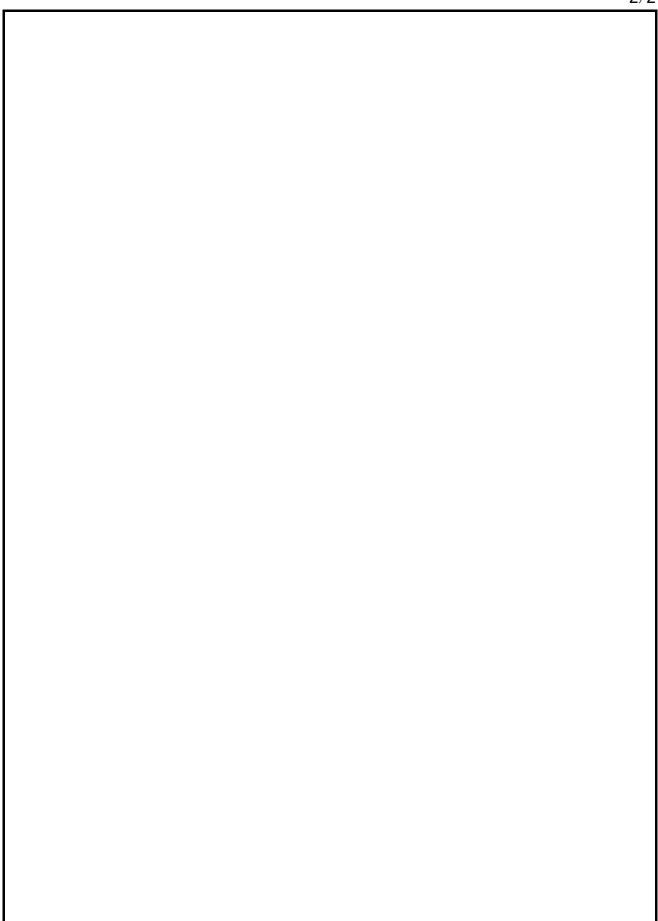
[※]主な提案項目は、審査の際にどのWGで主に審査を受けるかを決めるものです。複数の項目にわたる提案を行う場合は、いずれか1つにチェックを入れてください。

②提案概要

タイトル:○△□
21170.020
提案しようとする内容を簡潔に記述してください。

■提案概要 様式 06-2

提案番号	07YYYY	住宅種別・No	戸提-1
	- NT TH - \$ 1 1 1		
③提案の詳細内容(提案の タイトル	<u> </u>	ΟΔ□	1/2
提案使用とする内容を詳終		OAL	
JANEAN CONTRACTOR			



※赤字は記入例です。 **様式06-3**

提案型書式	提案番号	07YYYY
-------	------	--------

■性能項目別の措置の概要

・S基準相当、A基準相当を選択する場合は、当該性能向上措置により、各々の基準に相当していると判断することができる根拠を示してください。

項目	ナームによる 性能の評価	性能向上措置の概要・基準相当と判断する根拠
	S基準	S基準相当またはA基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
構造躯 体等の	S基準相当	
劣化対 策	A基準	
	A基準相当	
	S基準	S基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
耐震性	S基準相当	
	A基準	
	S基準	S基準相当またはA基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
省エネ	S基準相当	
ルギー 対策	A基準	
	A基準相当	
	A基準未満	
	S基準	S基準相当またはA基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
維持管	S基準相当	
理・更新 の容易	A基準	
性	A基準相当	
	A基準未満	

提条番号

補助上限額を100万円超かつ200万円以下とする妥当性に関する説明

戸提-1 で採用した工法は、評価基準通りではないが、以下に示すとおり水準として劣るものではなく、全ての
性能表示項目でS基準又はS基準相当とすることができる。
理由
理由

提案型書式 提案番号 07YYYY

提案型長期優良住宅化リフォーム工事の提案内容

構造	■木造	■鉄骨造	■RC造	■SRC造	口その他[]
----	-----	------	------	-------	-------	---

■提案概要

①提案項目(複数選択可能)

主な提案項目※(いずれか1つ)

									(0.9 1001 2)
ソフト 技術	口生産・流通体制(ソフト技術 全般)		■維持保全	口生産	□生産体制		l流通	口その他	•
	□構造躯体等の劣化対策		口設計	□施工	■維持	寺保全	■調査	口その他	
	口耐震性		口設計	□施工	■維持	寺保全	■調査	口その他	
			口設計	口施工	■維持	寺保全	■調査	口その他	
ハード 技術	持管理、バリ	□維持管理·更 新の容易性	口設計	□施工	■維持	寺保全	■調査	口その他	
	アフリー等	□高齢者等対 策	口設計	□施工	□維持	寺保全	□調査	口その他	
		□可変性	口設計	□施工	□維持	寺保全	□調査	口その他	
		口その他	口設計	□施工		寺保全	□調査	口その他	

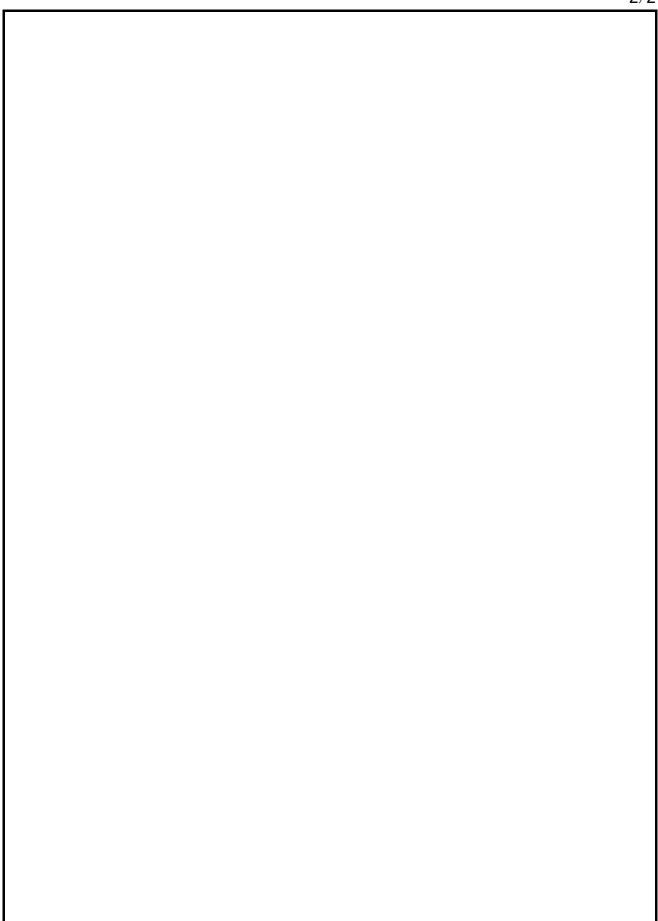
[※]主な提案項目は、審査の際にどのWGで主に審査を受けるかを決めるものです。複数の項目にわたる提案を行う場合は、いずれか1つにチェックを入れてください。

②提案概要

	タイトル:○▲□
	提案しようとする内容を簡潔に記述してください。
ı	

■提案概要 様式 06-2

提案番号	07YYYY	住宅種別・No	共専提-1
③提案の詳細内容(提案の	ひをまま マン・マン・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・		1/2
タイトル	が規密にCICZ(X以内)	$\bigcirc \blacktriangle \Box$	1/2
提案使用とする内容を詳終	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	<u> </u>	



※赤字は記入例です。 **様式06-3**

提案型書式 提案番号 07YYYY

■性能項目別の措置の概要

・S基準相当、A基準相当を選択する場合は、当該性能向上措置により、各々の基準に相当していると判断することができる根拠を示してください。

項目	リフォームによる 住宅性能の評価		性能向上措置の概要・基準相当と判断する根拠
		S基準	S基準相当またはA基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
構造躯 体等の		S基準相当	
劣化対 策		A基準	
		A基準相当	
		S基準	S基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
耐震性		S基準相当	
		A基準	
		S基準	S基準相当またはA基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
省エネ		S基準相当	
ルギー 対策		A基準	
7.721		A基準相当	
		A基準未満	
		S基準	S基準相当またはA基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
維持管		S基準相当	
理・更新の容易		A基準	
性		A基準相当	
		A基準未満	
		S基準	S基準相当またはA基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
		S基準相当	
高齢者 等対策		A基準	
		A基準相当	
		A基準未満	
		S基準	S基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
可変性		S基準相当	
		S基準未満	

是案型書式	提案番号	07YYYY
-------	------	--------

提案型長期優良住宅化リフォーム工事の提案内容

++	m	+旦_	.1
大	ш	1疋-	1

構造	□木造	□鉄骨造	■RC造	□SRC造	口その他[]

■提案概要

①提案項目(複数選択可能)

主な提案項目※ (いずれか1つ)

ソフト 技術	口生産・流通 全般)	体制(ソフト技術	□維持保全	口生産	体制		l流通	口その他	
	□構造躯体等の劣化対策		□設計	□施工	□維持	寺保全	□調査	口その他	
	口耐震性		■設計	■施工	■維持	寺保全	■調査	口その他	
			□設計	□施工	□維持	寺保全	□調査	口その他	
ハード 技術	持管理、バリ		□設計	□施工	□維持	寺保全	□調査	口その他	
	アフリー等	□高齢者等対 策	■設計	■施工	■維持	寺保全	■調査	口その他	
		□可変性	□設計	□施工	□維持	寺保全	□調査	口その他	
		口その他	□設計	口施工	口維持	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	□調査	口その他	

②提案概要

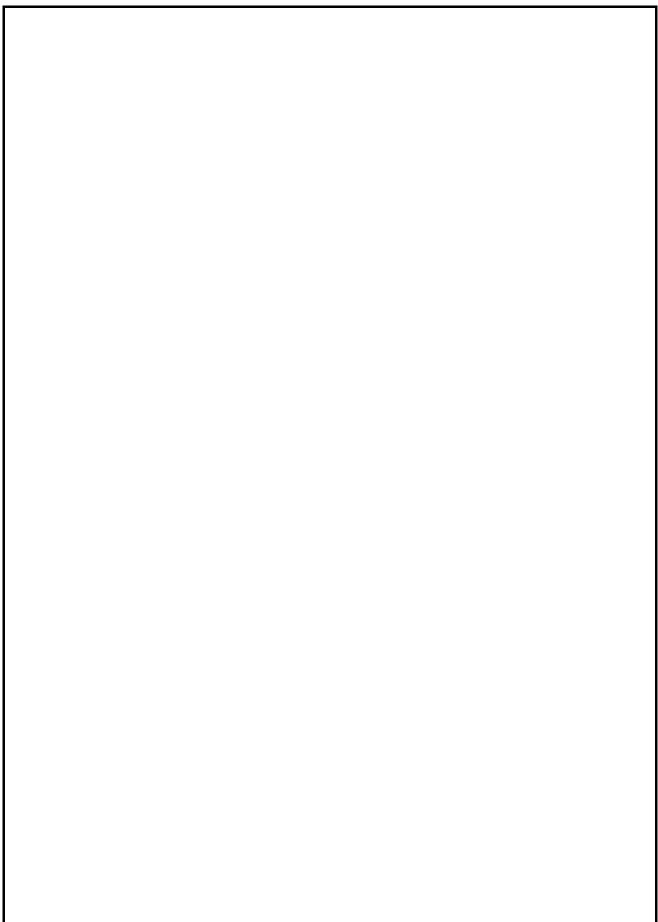
② 捉柔慨安	
タイトル:●△■	
提案しようとする内容を簡潔に記述してください。	

[※]主な提案項目は、審査の際にどのWGで主に審査を受けるかを決めるものです。複数の項目にわたる提案を行う場合は、いずれか1つにチェックを入れてください。

■提案概要 様式 06-2

提案番号	07YYYY	住宅種別・No	共用提-1
•		-	

③提案の詳細内容(提案の類型ごとに2枚以内)		
タイトル ●△■		
提案使用とする内容を詳細に記述してください。		
	1	
	1	
	1	
	1	
	1	
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	



※赤字は記入例です。 **様式06-3**

提案型書式 提案番号 07YYYY

■性能項目別の措置の概要

・S基準相当、A基準相当を選択する場合は、当該性能向上措置により、各々の基準に相当していると判断することができる根拠を示してください。

項目	リファ	ナームによる	性能向上措置の概要・基準相当と判断する根拠
構造躯 体等の 劣化策 策		S基準	S基準相当またはA基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
		S基準相当	
		A基準	
		A基準相当	
耐震性		S基準	S基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
		S基準相当	
		A基準	
		S基準	S基準相当またはA基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
省エネ		S基準相当	
1 ルギー 対策		A基準	
		A基準相当	
		A基準未満	
		S基準	S基準相当またはA基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
維持管		S基準相当	
理・更新 の容易 性		A基準	
		A基準相当	
		A基準未満	
		S基準相当またはA基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)	
		S基準相当	
高齢者 等対策		A基準	
		A基準相当	
		A基準未満	
		S基準	S基準相当とする場合、性能向上措置の概要と、基準相当と判断する根拠を記入してください。(500字以内)
可変性		S基準相当	
		S基準未満	